

企業の総務担当者に対し「名刺作成環境の実態と総務部門の課題」調査を実施

キヤノンマーケティングジャパン（以下キヤノンMJ）では2016年6月に、日本全国の企業の総務担当者1,000名を対象に、「名刺作成環境の実態」についてアンケート調査を実施。その結果、名刺制作の自社での内製化が進んでいることが明らかになり、その背景に以下の課題があることがわかりました。

- 人事異動や部門変更が生じた際、制作が間に合わないことがある
- 大量に制作しても使い切れず、名刺の廃棄（環境への負荷）が発生する
- 取引先などへの印象を強くするためにオリジナリティのある名刺を作成したい

また本調査では、経費削減やオフィス環境の改善のほか、以前と比べセキュリティー・コンプライアンスを課題としてあげる企業が増加しており、課題が多様化していることがわかりました。

キヤノンMJではこのアンケート結果を公表し、総務部門など多くの方の情報収集にご利用いただけるようにしています。また、名刺の内製化が進んでいることを受け「失敗しないカードプリンター選びの導入検討ガイドブック」を作成し、導入検討時に役立つノウハウの提供も行っています。

このように、キヤノンMJではこれからもお客さまの声に耳を傾け、潜在する社会課題やニーズを発掘しながら、マーケティング企業らしいソリューションを提供していきます。



調査レポート



カラーカードプリンター

関連ページ

- 「名刺作成環境の実態と総務部門の課題」調査レポートダウンロードページへ
- 失敗しないカードプリンター選びの導入検討ガイドブックダウンロードページへ
- カードプリンター製品ページへ

CSR情報

- キヤノンMJグループのCSR活動ページへ

お問い合わせ

- キヤノンMJグループのCSRに関するお問い合わせはこちら

➤ [これまでの取り組み一覧へ](#)

➤ [Business with CSR トップへ](#)